

UNO(黒石)など県内企業

自然エネで発電 LED街灯設置



野田村の電力未復旧地域に風力と太陽光で発電するLEDライトの街灯を試験設置する関係者=18日

岩手・野田村 電力未復旧地域に

黒石市の小型モーター製造業「UNO」(ウノ・宇野慎倫代表取締役)と県内の協力企業が製作した、風力と太陽光で発電するLEDライト1基がこのほど、東日本大震災で被災した岩手県野田村の電力未復旧地域に設置された。現地では、ライフラインが本格復旧するまでの仮設の街灯として期待されており、被災地の復興を本県企業の技術が後押しすることになる。(白鳥昌平)

被災地の復興手助け

街灯の設置は昨年秋と相談したのがきっかけ。小型の風力発電システム開発に携わる同社は、今年1月に設置場所を確認した上で、機軸製造業「ジョイ・ワールド・パシフィック」の街灯を設置できないかという相談を受けた。宇野代表取締役は「(ともに平川市)『みちのくサウンド』(中泊町)などと協力してシステムをつくり、今年18日に無償で試験設置した。

設置場所は、海岸から約1キロ内陸の村役場に向かう村道の交差点。周辺の住宅などが津波で流されたため、海岸沿いを通る国道45号以外、電力が復旧しておらず、夜間は真っ暗な状態だった。設置されたライトは通常の街灯より光量はやや弱いものの、周辺に照明がない地域のため、かなり明るく見えるという。

村は今後、増設を検討している。

宇野代表取締役は「開発当初は電気の届かない農地での活用を考えていたが、被災地の復興支援にも役立つのだと再認識した。比較的低コストで設置も

を介し河東碧梧桐を主師事。終生正岡子規に師事。俳誌「ホトトギス」を主宰、客観写生と俳句調を守る伝統俳句に及んで死ぬ。85歳で死去。

1874(明治7)年、高浜虚子誕生。明治から昭和期の俳諧の巨匠高浜虚子(本名・清)が愛媛県の旧松山藩士の家に生まれた。中学同

きょうの歴史

簡単なので、復興がうように進まない地にも協力していきたい」と述べた。

一般滑走時間

◇青森市▽サンワア
ーナ青森(017-7
9-9500) 後11

◇八戸市▽長根公園
ケートリンク(017
27181) 休場日

▽テクノルアイスパ
ク新井田(017825
655) 正午〜後5

▽田名部記念アリー
(017828161)
貸し切りのため一般滑
なし

◇三沢市▽三沢アイ
アリーナ(017665
100) 後4〜後6

◇南部町▽くちアイ
スアリーナ(01788
2850) 前11:30〜後
5:30 一般滑走、後5

・30〜後6:30 ほか
ータイム

訂正 21日付朝刊18
面「氷上80

0時、北極点ひとり旅」
の見出しで萩田さんは
萩田さんでした。